

d、日本産業労働俱樂部加盟の件 可決

e、支部組織に關する件 高木東雲説明
各工場別に組織すること 可決

f、建申書に關する件 原田國定説明

g、闘争題目は其の都度建申書を以つて當局にすること 可決

h、役員代表挨拶 理事長佐保 實

再三辭退したのであるが客觀的状勢から御受けした、吾々は資本家の奴隸ではない、目覺めざる資本家に對し三尺の秋水を振り以て吾が日本産業の爲邁進したい

i、緊急動議 田中智徳

j、一五事件被告の減刑運動に關する件 可決

實行方法は日本産業労働俱樂部を通じて陳情書提出を 可決

日本産業労働俱樂部理事長 神野信一

大會に於て九州男子の決議されたることを直ちに電報を以て通知し全組合の運動とする

中村史郎

宣誓發表 朗讀（別紙の通）

閉會

天皇陛下萬歳 三唱

日本産業労働協進組合萬歳 三唱

散會

三、記念講演説會

1、日 時 昭和八年八月八日自午後六時至同十時

2、會 場 八幡市通町十一丁目大陽館

3、參 加 者 三〇〇名